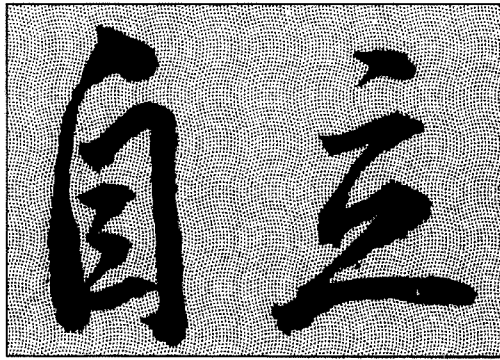




2025 年 4 月 発行
社会福祉法人ありのまま舎
(障害者自立企画)

発行・編集責任者

白 江 浩

編 集 佐 藤 環

〒982-8544

仙台市太白区西多賀 4 丁目 19-1

TEL 022 (243) 1300

<http://www.arinomama.or.jp>

E-mail houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp

1976 年 2 月 25 日 第 3 種郵便物認可(毎週 4 回月・火・木・金曜日発行)
2025 年 4 月 11 日 発行 SSKO 通巻 11879 号

2025 年度

社会福祉法人ありのまま舎事業計画

2024 年度も国内外において戦争や紛争による悲惨な光景が毎日報道され、日本における平和や生命の安全も決して無縁でないと知りつつも、十分な取り組みが出来ずにいる中で 2025 年を迎えます。身の回りの平和と共に、世界の平和と全ての人の生命の重みを今一度、強く確認し、それが守られるために私たちにできることを考えながら、日々の暮らしを作り守り育てる努力を怠ることなく、継続していききたいと思ひます。

また、2025 年度も 2024 年 1 月 1 日に起きた「令和 6 年能登半島地震」への支援を継続しつつ、昨年度不断に私たち自身が防災・感染症対策に積極的に取組んだ具体的な取組みを今年度も継続していきます。更に新たな取組みとして、仙台市における「指定福祉避難所」の指定を受け、それに相応しい体制の構築を目指していきます。

難病ホスピスケア「太白ありのまま舎」「亘理ありのまま舎」は、人材確保中心であった 2 年から、今後は利用者の拡大と人員確保のバランスよく進めていくことが重要になります。ホームケア「仙台ありのまま舎」は日中支援型への転換等について具体的計画、行動への転換時期にあります。



7 年目を迎える地域生活支援拠点
「県南ありのまま舎」

サポートケア(相談支援)は 5 事業所となり、その体制を継続していきます。チャイルドケア(保育園)は抜本的な見直しと検討を進めます。2023 年度に始まった第 2 期 5 年計画は 3 年目に入ります。これまでの実績を検証し、今後のあり方を検討しながらの 1 年としていきます。(各エリアの事業については次ページに掲載しています。)

薫る風

二〇二五年度がスタートした。私にとっては一月初一日以上に四月一日の持つ意味は大きい。そういう方は他にもおられるのではないだろうか。企業や学校等では退職・卒業そして入職・入学が交差する三月から四月は桜の開花と共に日本のいわば風物詩のように感じる。ありのまま舎でも四月一日に各事業所や施設代表者、新入職員と入居者・ご家族、役職員等関係者、そして多くの協力者の方々をお招きして行ってきた。残念ながらコロナ禍の二〇二〇年度から今年度まで、できるだけ多人数を避け、密にならないように、そして時間も短縮して行ってきた。ただ毎年、各事業所・施設やセクション(職種別)の代表者に抱負を述べてもらうことだけは、省略せずに行ってきた。それは COVID-19 が五類に変更されてからも継続してきた。しかし、今回そうした抱負を聞いていて、コミュニケーションとの関わりや外部の様々な機関や人との関わりが確実に薄れていることを感じた。一方で新たに入職した外国人職員の言葉には、短くも心からここで頑張ろうと言う熱意が伝わってきた。言い換えると内向きになっていた「身近すぎる」話が多くなっていたけれど、新しいエネルギーが芽生えていて、そのエネルギーに希望を感じた。COVID-19 が問題ではない。それがある意味言い訳にして、失った？忘れた？「思い」があることに気づくと危機感に似た大きな喪失感と新たな希望が混ざり合った。そのようなこれまでには違う新年度の重要性を改めて強く感じた。金縛り状態から解き放たれるには、今新しく注入されようとするエネルギーが生きて放たれている間に、「持続可能」なエネルギーをどうやって生み出すか、真剣に考えることが不可欠だ。

(白江浩)

社会福祉法人

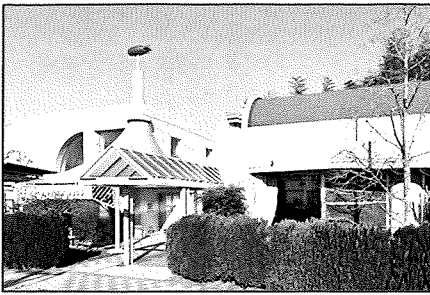
ありのまま舎

【基本理念】

ケアコミュニティの創造

「お互いのありのままの存在を認め、尊重し、共に生きるコミュニティづくり」

1. ケアの本質に沿ったコミュニティづくりを目指す
2. 全ての人がありのままの自己を認め、ありのままの他者を尊重するコミュニティづくりを目指す
3. 誰もが生きただの意味を見出し、役割を担い、自らの人生を全うでき、自己実現できるコミュニティづくりを目指す
4. 多様な人々、専門性、分野が相互作用し、ケアしあうコミュニティづくりを目指す



西多賀エリア

【法人体制】

「人材確保」「人材養成」「人材定着」については引き続き、計画的に、取り組みを実行していきたいと思ひます。事務局体制は徐々に整いつつありますが、2025年度以降の事務局体制のあり方を整理し、内部統制及び各エリアの事務局体制の確立を目指していききたいと思ひます。

2025年度がスタートしました。2024年度は新たに仙台市障害者基幹相談支援センター事業の受託があり相談支援の担うべき役割など振り返る機会となりました。また受託事業に係る消費税問題や物価高騰問題等の財政面、コロナは5類へ移行しましたが引き続き感染対策、入居者の重度化など様々な面で厳しい状況には変わりありません。

そのような中ですが入居者・利用者・スタッフともども、生き活きと充実した活動ができるよう、基本的な所をしつかり取り組みながら事業発展に取り組んでいきたいと思ひます。(事務局長 嶺岸智)

【理念の発信】

(活動センター)

理念の発信活動はありのまま舎運動の原点です。「果たすべき役割」として啓発の実践を継続していきます。

自立大賞は今年度で一旦休止が決まりました。締めくくりに

回として開催し、ありのまま舎本来の役割を更に発展させた新たな取組みを検討したいと思ひます。法人設立39年目にあたる今年度は、40年目を迎えるための準備期間として、これからのありのまま舎を考える1年としていきたいと思ひます。

会報「自立」の発行は基本理念を発信するものとして、毎月1回の発行を継続していきます。

【自立センター】

バザーやショッポの運営は、地域交流と収益活動のため年間を通しての開催を継続していきます。コロナ禍で再開できていない会場もありますが、新しい出店場所など検討していききたいと思ひます。

自立センターではありのままショッポやバザー会を行ってあります。ありのままショッポでは、セールの時はもちろんですが、通常時でももっとたくさんの方に足を運んでいただけるように、商品の入れ替え、整理をしていきたいと思ひます。また、ラインの通知なども利用してセールの情報も流していきます。またバザー会では、多くの常連さんに支えられておりますが、更に沢山のお客様にお気軽に立ち寄っていただけるように、お声がけをしてまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

(副主任 川尻誠)

仙台エリアコミュニティ

仙台エリア(西多賀・茂庭台)における地域生活支援拠点の構築と活動開始を目標に活動を進めます。私たちが目指す「地域生活支援拠点」とは、8つの機能です。

- ①相談機能 ②緊急受け入れ
- ③体験の機会・場所 ④専門的人材の確保・養成(医療的ケア、行動障害の方を専門的に対応できる体制)
- ⑤地域づくり ⑥被災防災減災支援
- ⑦人権擁護 ⑧居住支援

重度の方でも希望する場所でも、こしながら、日中の支援(ヘルパー派遣、日中活動、ショートステイ、訪問看護等)と緊急対応の受け入れ体制を整えサービス調整を図り、地域で共に生活できる体制を目指しています。そのためホームケア仙台ありのまま舎(グループホーム)では、夜勤等も含めた日中支援型への転換を具体的に進めます。太白ありのまま舎(障害者支援施設)では、アクティヴィティケア(日中活動)の外部からの通所20名の登録を目指し利用者の拡大に努めます。また医療型ショートステイ指定と実施を目指します。

チャイルドケア仙台(保育園)では、目標定員12名とし、近隣の福祉施設、地域住民のお子さ

んの受け入れ、また障害のある園児、医的ケアが必要な園児の受け入れを進めていきます。

ライフケア仙台(ヘルパー派遣)とナーシングケア仙台ありのまま舎メディカルセンター(訪問看護)は再開を目指します。

それらの拠点の中核となり調整の役割を担う行うサポートケア仙台(相談支援)の体制強化も進めて参ります。

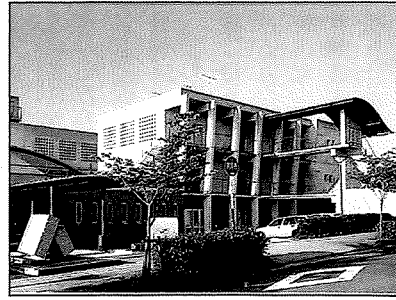
【西多賀エリア】
【ホームケア仙台ありのまま舎リビングセンター】

4月1日で自立ホームが開所し39年目になりました。今年の春から新たに仕事をはじめられる方が数名おられ、また仕事の回数を増やされる方、移動支援を新たに利用される方など、新しい生活が始まります。一方で進行性の難病が進み、なかなか外出が難しく、ホームでの生活が中心になっている方もおられます。おひとりおひとりのニーズやその方が希望する生活を自己実現できるよう取り組んでいきたいと思ひます。また権利擁護や虐待防止、感染症対策、地域連携推進会議などグループホームの質の向上にもしっかりと取り組んでいきたいと思ひます。(ホーム長 佐藤環)

【茂庭台エリア】

【難病ホスピスケア

太白ありのまま舎」
各セクションからの抱負です。



茂庭台エリア（太白ありのまま舎）

【メディカル】

現在入居者の半数が経管栄養を必要とされる方々。入居当初は自力で食事や好物を楽しんでいた方もおります。高齢化や基礎疾患による身体機能の低下や精神状態の不安定化等、年々医療的ケアを必要とされる方が増加している現状があり、そんな現状に日々向き合い個別に基づいた生活の充実を模索し対応を考え業務にあたっています。

今後更に対応の難しい状況に直面する事もあるでしょう。お一人お一人の安全安心を優先とし今後も対応にあたっていく所存です。

（メディカルマネージャー
菅野優子）

【ケア】

2025年度がスタートしました。現在、様々な感染症ウイルスが季節関係なく猛威を振るっています。太白ありのまま舎では基礎疾患があり、重症化リスクの高い方が多く生活しています。入居者にとっては予断を許さない日々が続いております。

ケアスタッフとして、常に先を見据えつつ、入居者の方々が日々、安心・安全に過ごして頂けるよう努めて参ります。

また、入居者・ご家族の想いに寄り添えるよう、各セクションと密に連携し、意見を出し合い、活気溢れるケアを目指します。

（ケアチーフ 鹿野和彦）

【アクティヴィティケア】

アクティヴィティでは外部利用者3名の受け入れをしています。今年度も利用者、ご家族の声に耳を傾けながら、利用者の生活の質が少しでも上げられるようにサポートしていきたいと思っています。

その為に、日中活動やリハビリを行いながら、ありのまま舎で生活している入居者との関わりも持ちながらサポートしていきたいと思っています。利用者の障害特性を勉強しながらスムーズなケアを心掛けていければと思います。

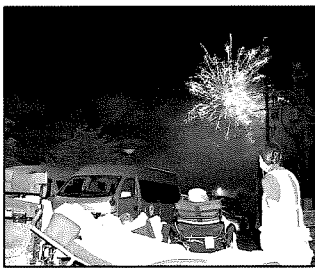
（アクティヴィティケアチーフ
佐藤信広）

【栄養マネジメント】

今年度で、管理栄養士としてありのまま舎に入職させていただいてから、あつという間に七年目となりました。障害者の栄養管理についての書籍は少ないため入職時から、果たして一般的な標準体重を目標とする栄養マネジメントが適切と言えるのだろうかといった疑問を抱えておりました。

障害のある方へ栄養・食事の面からどのような支援ができるのか、ご本人に合った対応ができるように今後も努めていきたいと思っています。

（サブリーダー 阿部里菜）



今年も地域の夏祭りやお寿司のご奉仕等、様々なイベントがさらに開催できるようにと思います。（太白ありのまま舎）



【チャイルドケア

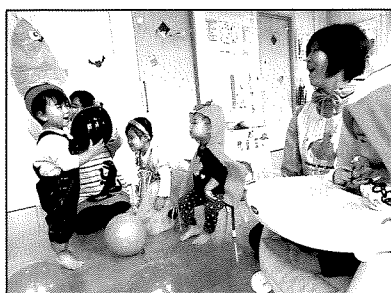
仙台ありのまま舎保育園】

朗らかな陽気が心地よくお散歩が嬉しい季節となりました。2名のお友だちが転園し、月齢が低いお友だちが少人数での新年度スタートとなります。

今年度は乳児2名が入園予定となっておりますので、穏やかに丁寧な対応を心がけていきます。

現在医療的ケアや配慮が必要なお子様のお預かりはしていませんが、ご要望がありましたら可能な範囲でお預かりできたと考えます。今年も沢山の楽しい経験を重ねやかな成長を育んでいきたいと思っています。

（園長 春日麻里）



年間行事を通して健やかな成長を育んでいきます。（仙台ありのまま舎保育園）

【仙台市基幹相談支援センター

（委託事業）

2024年10月から仙台市からの事業受託を受けました。2024年度は業務引継ぎが中心でしたが、2025年度は本来目指すべき、基幹相談支援事業あり方を踏まえ、ありのまま舎が目指すべき方向性を確認しながら、仙台市との調整と助言を得ながら、安定した事業運営を目指します。

4月1日付で仙台市障害者基幹相談支援センターに配属になりました。亘理町では一年間、基幹相談支援センターに勤務し、その機能や役割を少しずつ学びながら業務を行ってまいりました。約8年ぶりに仙台市内での勤務となりますが、これまでの経験を踏まえながら、多くの関係機関の方々と協力し、地域のニーズに対応できるよう、そしてありのまま舎らしい障害者基幹相談支援センターの運営に努めてまいりたいと思っています。

（センター長 佐々木晃）



名取エリアコミュニティ

【サポートケア名取ありのまま

舎(難病・障害者相談支援センター)】

地域の身近な相談窓口として、年々厚い信頼を受けて事業を実施していますが、特に「被災防災減災支援」「街づくり」「人権擁護」「人材養成」「相談支援」「居住支援」「緊急時支援」「自己実現支援(体験支援等含む)」の 8 機能を軸に現在の名取エリアの実情に合わせた地域生活支援拠点整備実行計画を策定していきたいと思います。

昨年度 10 月より、仙台市障害者基幹相談支援センターとの業務で業務を行っておりましたが、新年度からはまたサポートケア名取ありのまま舎の専従となりました。

この間、名取市以外の地域の事情を知ることになり、改めて名取市に必要な資源や名取市の強みなどを考えるきっかけになりました。この経験を新年度からの相談支援に活かしていきたいと思えます。5 月からは新たな職員が入職予定になっており、新体制の元引き続きよろしくお願いいたします。

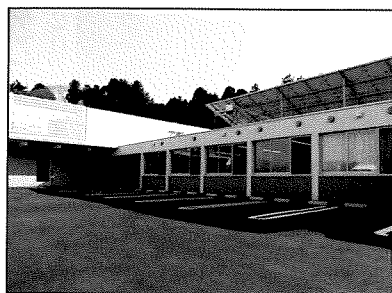
(センター長 熊谷経子)

県南(亘理町等)エリアコミュニティ

難病ホスピスケア亘理ありのまま舎(施設入所・日中活動・ショートステイ)サポートケア亘理ありのまま舎基幹相談支援センター、サポートケア県南ありのまま舎(相談支援)、が活動を担う拠点です。

サポートケア亘理ありのまま舎基幹相談支援センターは、亘理町より求められる基幹相談の役割と使命を具現化すべく活動に取り組めます。そのために継続して関係機関との関係づくり形成し、障害のある方が地域でその人らしい生活を送ることができるよう、支援体制を展開していきたいと思っています。

サポートケア県南ありのまま舎(相談支援)は、亘理町内で開設している唯一の地域型委託相談支援事業所として求められ



地域生活支援拠点
「県南ありのまま舎」

る役割の大きさとニーズの高さを受け止めながら身近な相談支援の場として気軽に利用いただくための体制の安定維持と、拠点県南ありのまま舎との継続した連携支援を図っていきます。

難病ホスピスケア亘理ありのまま舎は、理念の実現に向けた活動の充実を図り、またショートステイについても亘理町の緊急受入枠(一部屋)としての役割機能の安定と安心度を追求していきます。経営の安定について一定のめどは立ちましたが、本来の運営についてのあり方を中心に目指します。

【サポートケア亘理基幹相談支援センター】

サポートケア亘理ありのまま舎基幹相談支援センターは、開所して 7 年目を迎えました。当センターは、地域における相談支援体制の中核的役割を担う機関として、亘理町より委託を受け運営しています。

人事異動に伴い、新しい人員体制での事業運営となります。亘理町障がい者プランの基本理念でもある「みんながえがお」を目指し、地域の支援機関の皆様と協力しながら様々な支援をしていきたいと思っています。

(センター長 馬場美和)

【サポートケア県南ありのまま舎(難病・障害者相談支援センター)】

3 月号でも触れさせていただきました通り令和 7 年度より岩沼市委託相談支援事業の再編に伴い終了となり、亘理町の委託相談支援事業は継続して受託し事業運営させていただきます。

そのことに伴い配置の職員が減員となりますが、今後亘理町の障害のある方、その家族の方々とつてより近い存在であり、地域に根ざした相談支援事業所として微力ながら運営して参ります。

今年度もご支援ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

(センター長 齋藤栄樹)



地域生活支援拠点「県南ありのまま舎」の裏側に桜並木があります。今年も満開でした。

【難病ホスピスケア亘理ありのまま舎】

【メディカル】

今年も南から次々と開花宣言が聞こえて来る時期となりました。入居者一人から始まり徐々に増えて来ている中、間もなくコロナ禍となり賑やかな声が聞こえはじめていた施設内にも様々な制限を掛けざるを得なくなりました。

近年では年齢や身体機能の低下に伴い活動に制限が掛かり、医療的ケアを必要とされる方が増えて来いています。ご利用者の方々が安全・安心に充実した日々が送られる様お一人ひとりと向き合いながら取り組んで行く所存です。

(メディカルマネージャー 菅野優子)

【ケア】

2024 年度は各ユニット色を出しているように掲示物、配布物での季節感を感じて頂く、誕生日の方のお知らせの提示等面会にいらつしやるご家族様に向けた取り組み等を行ってきました。またかき氷会、クリスマス会等大きな行事も出来ました。今年度は入居者・利用者に楽しい時間を過ごして頂けるような企画、また普段の生活の中でも季節感を感じて頂き、スタッフからの情報発信をして、大切な生活の場でのお手伝いが出来れば良いと考えております。

(ケアリーダー 内海彩香)



第 36 回

ありのまま 生活福祉講座



座長

あきこじょうでんか
彬子女王殿下

日時

令和 7 年 6 月 7 日 (土)

13:30 ~ 16:00

場所

仙台市中小企業活性化センター
(AER) 5 階 多目的ホール

〒980-6105

宮城県仙台市青葉区中央 1 丁目 3-1

参加費

一般 2,500 円 (学割・団体割有り)

会員 2,000 円 (年会費 2,000 円、入会金初回のみ 1,000 円)

講師

いとう まなみ

伊藤 真波 氏 (バイオリニスト、元パラリンピック水泳日本代表)

演題「あきらめない心」

1984 年 静岡県出身、5 歳～水泳を始める。2003 年 静岡県医師会看護専門学校 入学、2004 年 看護師を志して通学中に交通事故に遭い右腕を失い、当り前にあった生活を失う。兵庫県立リハビリテーション中央病院にて義手製作に取り掛かる。2007 年 神戸百年記念病院 入職。2008 年 北京パラリンピック 100m 平泳ぎ 4 位、100m バタフライ 8 位、2010 年 アジアパラリンピック 100m 平泳ぎ 2 位、2012 年 ロンドンパラリンピック 100m 平泳ぎ 8 位、2015 年 6 月神戸百年記念病院退職。

現在育児をしながら、周りの人に支えられ、「夢や希望」を持って、あきらめず謙虚に取り組むことが大きく成長させてくれたこと等を伝える講演活動をしている。



こばやし かずひこ

小林 一彦 氏 (京都産業大学文化学部教授・日本文化研究所長)

演題「いきるということー西行法師・鴨長明・大西良慶和上の歌から」

1960 年、栃木県生まれ。慶應義塾大学大学院博士課程単位取得。専門は日本古典文学 (特に和歌文学、中世文学)。和歌文学会常任委員、中世文学会委員、全国大学国語国文学会代表委員、日本文学風土学会常任理事、和食文化学会理事などを歴任。著書に 100 分 de 名著ブックス『鴨長明 方丈記』(NHK 出版)、日本歌人選『鴨長明と寂蓮』(笠間書院)、『恋歌』(さくら舎) など。『冷泉家時雨亭叢書』全 100 巻 (朝日新聞社) の刊行にも携わる。新聞や雑誌のコラム執筆、テレビやラジオの出演を通じて古典の魅力をわかりやすく発信している。



ありのまま舎とは

社会福祉法人ありのまま舎は、「難病や障害を持つ方も持たない方も、子どもも高齢者も、誰もがありのままに暮らせるコミュニティづくり」を目指しています。本講座をはじめ、難病や障害を持つ方々の顕彰など、様々な啓発活動を行っております。

ありのまま生活福祉講座とは

福祉を身近なものとして理解して頂き、共に考えていく場となることを願い、1987 年より毎回開催しているものです。当講座の座長には、前座長の故寛仁親王殿下の第一女子であられる彬子女王殿下が、第 29 回よりご就任くださいました。福祉にとらわれず各方面にわたってご活躍されている方々を講師にお招きして開催しています。

会員特典（限定 300 名）

福祉講座会員とは、本講座の意義をご理解頂き、長い目でご協力頂ける方になります。初回のみ入会金 1,000 円と年会費 2,000 円がかかりますが、その年の福祉講座参加費が無料となります。

また、右の受講ノートが貰え、講座に参加する度に、受講印・オリジナル座長印が押印されていきます。



ありのまま生活
福祉講座 座長
彬子女王

受講について

直接、チケットをお買い求めいただくか、お振込みでのお支払いが可能です。

お振込みでのお支払いをご希望される場合は、お申し込み後に当舎からご自宅へ振り込み用紙を送付いたしますので、そちらをご利用ください。

お申し込みはお電話、FAX、メールにて可能です。お電話の際は、以下の内容をお伝えください。FAX、メールの場合は、以下にご記入の上、データをご送信ください。

No.	お申し込みされる方について、必要事項のご記入と当てはまるものに○をお願いします。		
1	ふりがな 氏 名	【会員区分】 一般・会員・新規会員申込み	【お支払い方法】 事前手渡し・事前お振り込み・当日現地支払い
	住所		
	電話番号	【お支払い方法】 事前手渡し・事前お振り込み・当日現地支払い	
	メールアドレス		
2	ふりがな 氏 名	【会員区分】 一般・会員・新規会員申込み	【お支払い方法】 事前手渡し・事前お振り込み・当日現地支払い
	住所		
	電話番号	【お支払い方法】 事前手渡し・事前お振り込み・当日現地支払い	
	メールアドレス		

※2名以上でお申し込みされる場合は、この用紙をコピーしてお申し込みください。

※講座受講にあたっては、防犯上の観点から受付・入場時に受講者のボディチェック、荷物チェックがあります。危険物（裁縫用のハサミ等も含む）は受付でお待ちしておりますので、予めご了承ください。

お申し込み・
お問い合わせ先

社会福祉法人ありのまま舎
電話 022-243-1300
FAX 022-243-0322

〒982-8544 仙台市太白区西多賀 4-19-1
HP <http://www.arinomama.or.jp/>
E-mail houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp

【アクティヴィティケア】

新たな年度となり、アクティヴィティケア県南としては、活動内容の充実を図ることを第一に取り組んでいきたいと思っています。現在は様々な体操や、園庭の散歩等でのリフレッッシュ、創作活動、作業訓練でのクールダウン、音楽活動等を行っています。今後も入居者、利用者の皆さんに喜んで頂ける活動メニューや季節の創作活動を取り入れて、楽しく安心して過ごして頂ける空間を提供していきたいと思っています。

(アクティヴィティケア

センター長 金子仁)

【栄養マネジメント】

昨今の物価高騰により、皆様は楽しみに思える献立作成に向け日々頭を抱えておりますが、入居者利用者、皆様に栄養たっぷりの給食を完食していただき、食事に楽しみを持っていただけるよう、コミュニケーションをとりたいと思います。そのためには「なぜ食べられないのか」という否定的な考えではなく、「食べられるように寄り添う」というお相手の気持ちになる視点を日々忘れずに栄養マネジメントを行いたいと思います。

(サブリーダー 渡部海美)

今後ともご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。

大船渡市山林火災による避難者の受け入れ

— 太白ありのまま舎 —

岩手県大船渡の山林火災により大船渡にある障害者支援施設「吉浜荘」から1名の利用者の

方の受け入れを太白ありのまま舎で行いました。長く続いた山火事で施設にも煙が迫っており、万が一の災害に備え予防的避難の判断を行ったものです。岩手県の東北ブロック身体障害者施設協議会加盟施設で利用者の受け入れを行いました。宮城県でも受け入れ要請がありました。

3月2日(日)、大船渡の吉浜荘よりNさんが太白ありのまま舎へ到着しました。Nさんは長時間の移動を終え、ありのまま舎へ入ると少し緊張した面持ちでしたが、生活について聞き取りを行う中で、疲れを感じさせないくらいに元気にお答えくださっていました。

居室は2階のお部屋を使用いただきました。「綺麗な所ね。旅館みたいだ。2階からの景色も良いね」と笑顔が見られていました。突然の慣れない環境で、「大丈夫かな」「早く帰れるといいんだけどね」と不安なご様子もありましたが、翌日はお食事や睡眠もしっかり取れたと教えて下さいました。「何か作業をしたい」との希望から、日中活動

にも参加され、クイズやゲームを入居者の皆さんと楽しまれました。

1週間ほどで避難解除が出され、大船渡の「吉浜荘」に戻れることになりました。ご本人へお伝えすると、「良かった。皆さんにお世話になったね。手紙を書いたから皆さんに読んでもらいたいんだ。」と嬉しそうに話されていました。お帰りの道中はお疲れのためか眠られる姿もありました。

3月2日(日)～3月11日(火)までの10日間でしたが、お元気に戻れることができて良かったです。日頃より東北ブロック身体障害者施設協議会の加盟団体の皆様とは連携をとり、特に災害時のシミュレーションなど訓練で行っていました。今回その連携が活かされ、今後も協力し合っていきたいと思っています。

(鹿野和彦)

2024年度第5回理事会

3月11日(火)

JALシティホテル仙台において、今年度第5回目の理事会を開催いたしました。

冒頭、白江浩理事長からミヤンマーからの特定技能人材2名を受入れたこと、大船渡山林火災における仲間の施設からの入居者避難受入と自然災害の怖さの等について説明がありました。

審議の内容としては今年度の最後の理事会に当たするため、今年度の最終補正予算案、次年度の事業計画案、予算案、第4回評議員会招集案の他、難病ホスピスケア(太白・亘理)におけるショートステイの運営規程上の食事の自己負担額が実際に受領している額と記載額が違っていたため、重要事項説明書と合わせて修正改正案などのご審議を頂きました。予算案で最終補正予算との事業活動収支の違いなどの質問などありました。

案等含め無事に承認を賜りました。
(嶺岸智)



フラワード 虹の丘本店は新店舗にて元気に営業中！

スマホで簡単予約♪

モバイルオーダーはじめました→



ご来店やドライブスルーでお受け取りのご注文をスマートフォンで簡単にご予約いただけます！



FLOWERED
花のフラワード

虹の丘本店 仙台市泉区虹の丘4-14-1
泉中央 SELVA 店 仙台市泉区泉中央1-4-1
北仙台店 仙台市青葉区昭和町5-42

TEL022-375-4411
TEL022-371-0311
TEL022-728-4411

各事業所で避難訓練、防災及び減災基本規程の策定

ありのまま舎では「防災及び減災基本規程」を 2022 年 4 月 1 日に定めました。

3 月 11 日 (東日本大震災)、9 月 1 日 (防災の日) を基準日として、「火災」「地震」「風水害」別に災害発生時への対応基本シミュレーション実施計画を策定しています。規定に沿って、3 月に火災を想定した避難訓練を実施し、太白ありのまま舎では今回水害訓練も実施しました。

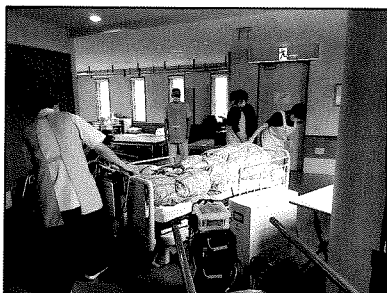
【難病ホスピスケア

太白ありのまま舎】

水害訓練 3 月 4 日 (火)

水害による危険回避のため垂直避難訓練を実施しました。タイムラインを作成し、3 日前の 2 月 28 日 (金) から発電機 (ガスリン、ガス)、蓄電池 (デコでんち、ポータブル電源) の操作訓練を行いました。

訓練当日は入居者 2 名の方をベッドのまま 2 階へ避難、呼吸器やエアマットを蓄電池への接続訓練を実施しました。当日は 12 名のスタッフが参加し、被害想定等の確認、垂直避難、電源確保、入居者への医療機器装着、非常用持ち出し品の確認を



3 月 4 日 (金) 水害訓練の様子
垂直避難でベッドのまま 2 階へ避難しました。

タイムラインに沿って行いました。

消防避難訓練 3 月 14 日 (金)

夜間震度 5 強の地震が発生し、地震に伴い火災が発生した想定で訓練を行いました。訓練スタートは、放送による地震発生のお知らせで行い、シェイクアウト等の訓練後、事務所操作盤の全館鳴動レバーを下げて火災避難訓練を開始。安全を配慮し、各非常口付近の可能な範囲までの避難をしました。呼吸器、酸素濃縮器など避難後すぐに電気が必要とする方がおられるので電源の確保については非常に重要であると感じました。

(森祥二)

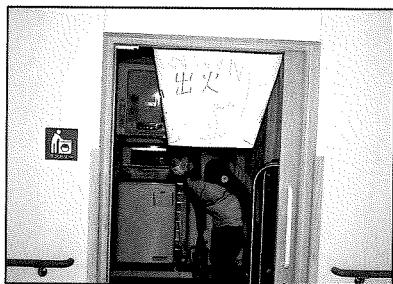
【難病ホスピスケア

亘理ありのまま舎】

消防避難訓練 3 月 20 日 (木)

夜間想定で実施 (夜勤者 2 名、宿直者 1 名) し、2 F ランドリーより出火予定でしたが、急遽 1 F 鳥の海ランドリーへ出火場所が変更となりました。夜勤者が出火場所の確認・初期消火を行いました。出火場所の連絡には非常用電話 (子機) で連絡を行いました。出火場所の変更等はありませんが、訓練前に避難誘導の順番の確認などを行ったため、大きな混乱はなく訓練を行うことができました。

(金子仁)



3 月 20 日 (木) 消防訓練の様子
急遽出火場所を変更して訓練を行いました。



【ホームケア仙台ありのまま舎リビングセンター】

消防避難訓練 3 月 21 日 (金)

夜間に入居者居室から出火した想定で行いました。6 名の入居者を宿直者 1 名で避難誘導を行いました。最後の振り返りでは、夜は足元が暗く、足元を照らす電灯があったほうが良いのではないかと、日中想定でスタッフが数人いる時にどう動くのか訓練をしてみようか、など意見がありました。また介助が必要な入居者で流れが変わった方もおられ、今回確認ができました。次回の訓練に活かしていきたいと思っています。

(佐藤環)



3 月 21 日 (金) 消防訓練の様子
窓から車椅子で避難しました。

今後定期的な訓練を重ね様々な災害に備えていきたいと思っています。また火災については日頃から火事を起こさないために器具の点検や清掃もしっかり行っていきたいと思っています。



山田かざとり眼科



022-748-7657

診療に関するお問い合わせや当院に関するご質問、ご要望などお気軽にお問合せください

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	休診
14:00~17:00	○	手術	○	○	○	休診	休診

〒982-0818 宮城県仙台市太白区山田新町 82
(K's ケーズデンキ仙台太白店そば)

「ご支援頂きありがとうございます
ございました(敬称略)」

【書損じはがき等】

(鈴木一彦)

【バザー提供】

ありのまま会後援会 (敬称略)

25 3/4 3/25

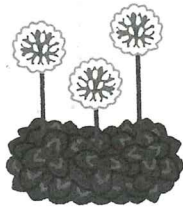
【2025 年 個人会費】

【シヨップ提供】

25 3/19

(栗原市) 有限会社アルコン

(川尻誠)



【バザー開催日のご案内】

《2025 年 5 月》

1 日 (木) ヨークマルシェ大和町店

6 日 (火) コークベニマル鉤取店

8 日 (木) 鶴ヶ谷生鮮いちば

13 日 (火) ヨークベニマル南吉成店

20 日 (火) ヤマザワ茂庭店

22 日 (木) 鶴ヶ谷生鮮いちば

27 日 (火) 袋原 (向日葵ライフ
サポートセンター)

31 日 (土) ありのままシヨップセル
(仙台ありのまま舎)

「ご協力ありがとうございます
ございました(敬称略)」

【本部】

◆会報発送のための帯封の糊付けを、個人の皆様にお手伝いいただきました。

◆会報の折り込みは、自立ホーム入居者有志の皆様、体調をみながらお手伝いさせていただきます。

◆バザー会では、各会場でコロナ感染症予防に気を付けながらお手伝いいただいています。シヨップセルの会場でも、開始準備や片付け等のお手伝いいただきました。

【太白ありのまま舎】

宮城県車いすダンス協会様や、茂庭台ボランティアグループの皆様などに協力いただいている活動については、基本的な感染対策を講じながら、活動の制限緩和をしていきたいと考えております。

年度初めは忙しくなる時期ですが、そんな中でも変わらず

「ありのまま舎」をご支援いただいている皆さんに、日々励まされています。新たな出会いが多い今の時期に、改めて自分の立ち居振る舞いを見直し、新入社員と同じ目線で、新しいことに目標を持ってチャレンジしていきたいと思えます。

(遠藤寿子)

「ありのまま会運営協力寄付金」
25 1/14 31/31 (敬称略)